千代田区シティプロモーションの基本的な考え方

平成 29 年 8 月

千代田区

目　　次

１　目的・経緯

（１）シティプロモーションを推進することとなった経緯 ---------- 1

（２）千代田区魅力発信会議の設置 ---------- 1

（３）千代田区シティプロモーションの基本的な考え方の策定 ---------- 1

２　検討の進め方

（１）検討の手順 ---------- 2

（２）魅力発信会議の報告書の取扱い（位置づけ） ---------- 2

３　区が目指すシティプロモーション

（１）シティプロモーションとは ---------- 2

（２）千代田区のシティプロモーション ---------- 2

４　魅力発信手法の検討

（１）平成２８年度の検討結果を受けて ---------- 3

（２）具体的な発信手法について ---------- 3

５　今後の進め方

（１）平成３０年度の取組みについて ---------- 5

（２）平成３１年度以降の取組みについて ---------- 5

（３）今後のスケジュール ---------- 5

（４）シティプロモーションの推進について ---------- 5

６　参考

〔魅力の抽出〕 ---------- 7

１ 目的･経緯

（1） シティプロモーションを推進することとなった経緯

千代田区（以下「区」という。）は、江戸開府 400 年以上にわたり、我が国の政治・経済・文化の中心地として発展し、その過程において、様々な「文化資源」や「観光資源」といった魅力が区の財産として蓄積されてきた。現在も、多くの観光客が区を訪れているが、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されると、これまで以上に国内外から多くの来訪者が想定される。

そこで、区では、千代田区が持つ様々な魅力を広く国内外に発信していく絶好の機会と捉え、シティプロモーションを推進していくこととなった。

（2） 千代田区魅力発信会議の設置

シティプロモーションの推進にあたっては、学識経験者や区内の在住・在勤・在学者等、外部の委員 27 名で構成される千代田区魅力発信会議（以下「魅力発信会議」という。）を設置し、まず、魅力の整理・体系化を行い、続いてプロモーション手法等について、２ヶ年をかけ、検討を行った。

検討した結果については、「千代田区シティプロモーションの推進に係る検討について～平成 27・28 年度千代田区魅力発信会議におけるまとめ～」（以下「報告書」という。）としてまとめられ、区へ提出された。

（3） 千代田区シティプロモーションの基本的な考え方の策定

魅力発信会議からの報告をもとに、区として、今後、どのようにシティプロモーションを進めていくべきか、その基本的な考え方等をまとめていくため、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会対策本部の下に庁内検討会議（以下「検討会議」という。）を設置（平成 29 年 6 月）し、検討を進めた。

検討会議では、千代田区シティプロモーションの基本的な考え方（以下「基本的な考え方」という。）をまとめ、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会対策本部会議で確認する。

２ 検討の進め方

（1） 検討の手順

シティプロモーションとは、一般的にはシティプロモーションという手段を通して、「目指すべき姿」に近づけていくものであり、そのためには、まず、コンセプトを定め、次にコンセプトにつながる具体的な魅力（取組み）を抽出したうえで、その魅力を発信する手法を決定していくという手順で行った。

（2） 魅力発信会議の報告書の取扱い（位置づけ）

基本的な考え方では、魅力発信会議の報告書の内容を最大限に尊重し、提言をベースに、区としての考え方を定めた。

３ 区が目指すシティプロモーション

（1） シティプロモーションとは

シティプロモーションとは、地域再生、観光振興、住民協働など様々な概念が含まれており、その捉え方は自治体により様々であるが、１つは、そこに住む地域住民の愛着度の形成と考えられるている。更に、地域の売り込みや自治体名の知名度の向上、自らの地域イメージを高め、経営資源の獲得を目指す活動をシティプロモーションと捉え、推進している自治体も存在する。

基本的な考え方においては、区の目的と対象を次のように定義する。

対象者	目　的
区民向け	区に住み、働き、学ぶ人々の誇りや生きがいの醸成
区外の日本人向け	区の多様な魅力を体感してもらい、観光客等の回遊性の向上
区外の外国人向け	インバウンドから見て、国際的な観光地として賑わいを向上

（2） 千代田区のシティプロモーション

報告書では、シティプロモーションは、様々な魅力を国内外に発信し、体感してもらうことで来訪者が増え、回遊性や賑わいの創出により、地域が活性化し、区民の誇りや生きがいが感じられると考えられている。

そのため、区のシティプロモーションは、豊かな「歴史」と「文化」資源を切り口に魅力を発信していく。

観光振興をきっかけに、区民とともに魅力を発信し、来街者の回遊性と賑わいを向上させることで地域を活性化させ、区民の誇りや生きがいの醸成につなげる。

４ 魅力発信手法の検討

（1） 平成 28 年度の検討結果を受けて

魅力発信会議において、今後、区が対象者毎の目的を達成するために取り組むことが望ましいとされた「シンボルビジュアルの開発」と「具体的な発信手法」として提案のあったホームページのリニューアル、ＳＮＳの運用、ガイドマップの作成について、実施の有無を含め検討を行った。

（2） 具体的な発信手法について

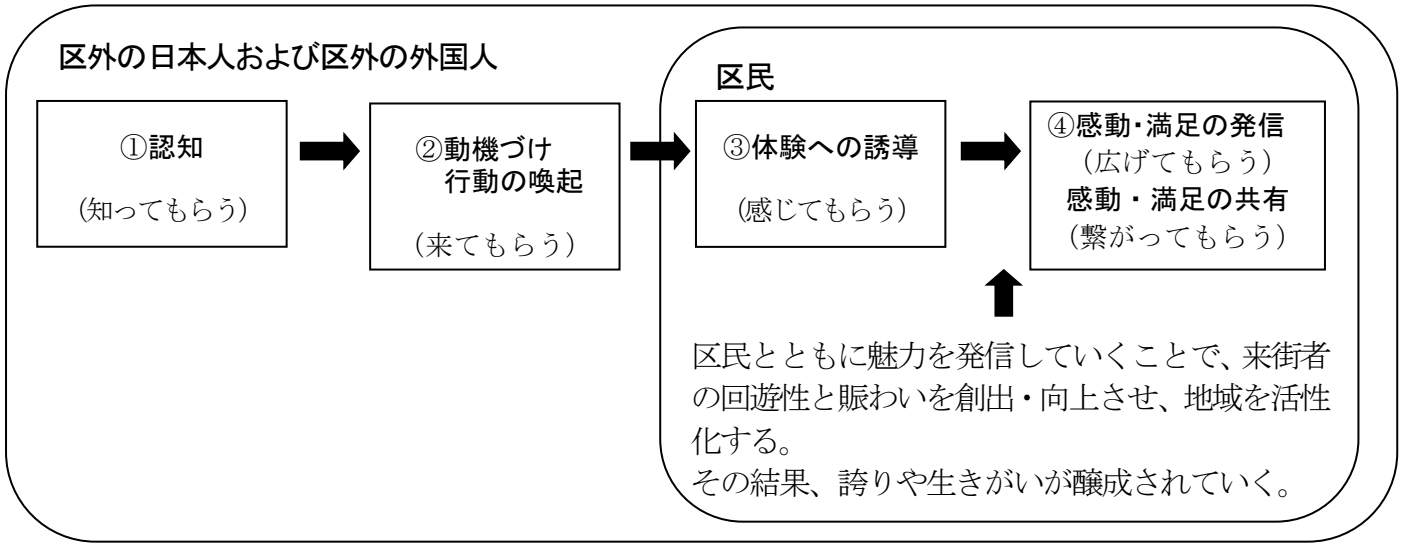
①考え方

どのような手法を用いて、区の魅力を発信すれば対象者に効果的に情報を届けることができるかということについて、検討を行った。

検討にあたっては、対象者に応じたアプローチを念頭においた、区を知らない又は訪れたことのない「区外の日本人および区外の外国人」に向けては、まずは、区を知ってもらい、来てもらい、来てから魅力を体感してもらうことで回遊性や賑わいを向上させ、その先に感動を広げ・繋がってもらおうと考えた。

また、既に区に住み、働き、学んでいる「区民」については、区の深い（知られていない）魅力を体感してもらい、誇りを醸成し、その感動を広げ・繋がってもらおうと考えた。

なお、来街者が増え、地域が活性化することで、区民の誇りや生きがいの醸成に寄与することも可能となる。



②ホームページのリニューアル、ＳＮＳの運用、ガイドマップの作成について

魅力発信会議から提案のあったホームページのリニューアル、ＳＮＳの運用、ガイドマップの作成については、後述する③の「新たな発信手法」も含め、基本的な考え方はあらゆる手段を可能性として記載し、緊急性、必要性に応じ優先順位をつけ実施していく。

なお、提案のあったガイドマップについては、現在、区の観光情報などを一冊で表し、配布できるものがないため、マップではなく、わかりやすく整理され、情報をまとめた「ガイドブック」を作成する。

③新たな発信手法

検討会では、魅力発信会議及び事務局からの提案に加え、新たな手法についても意見が出された。現在、ＩＴ推進課において導入を進めている統合型ＧＩＳを活用し、区が持っている情報を公開し、オープンデータツールとして、民間にも利用してもらうことで、区の魅力発信の一助になると考えられる。

アプローチ別発信手段

<table>
<tr><th>アプローチ</th><th colspan="2">発信手段</th><th>実施主体</th></tr>
<tr><td rowspan="3">認知
（知ってもらう）</td><td colspan="2">ＧＩＳ活用による情報発信</td><td>オリパラ担当（調整）</td></tr>
<tr><td colspan="2">ホームページのリニューアル</td><td rowspan="7">観光協会
（商工観光課）</td></tr>
<tr><td colspan="2">動画の製作　※</td></tr>
<tr><td rowspan="2">動機付け・行動の喚起
（来てもらう）</td><td>ＳＮＳの運用</td><td>フェイスブック
（インスタグラム等も検討）</td></tr>
<tr><td colspan="2">旅行・交通事業者とのタイアップ　※</td></tr>
<tr><td rowspan="2">体験への誘導
（感じてもらう）</td><td colspan="2">ガイドブック・ガイドマップの作成</td></tr>
<tr><td colspan="2">体験モデルコースの企画
（学生・ボランティアの活用）</td></tr>
<tr><td>感動・満足の共有
（繋がってもらう･広げてもらう）</td><td>ＳＮＳの運用【再掲】</td><td>フェイスブック
（インスタグラム等も検討）</td></tr>
</table>

※実施主体については予定含む

⇕

広報広聴課

（連携・支援）

５ 今後の進め方

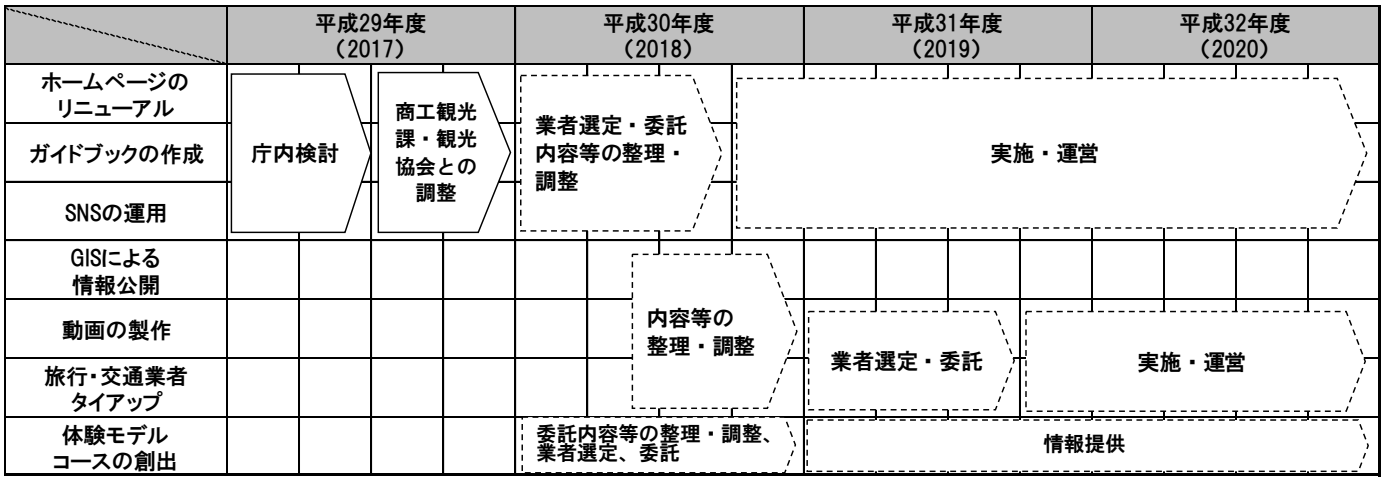
（1） 平成 30 年度の取組みについて

平成 30 年度は、対象者へのアプローチを念頭においた場合、速やかに実施すべき取り組みとして、まず、「ホームページのリニューアル」「ＳＮＳの運用」「ガイドブックの作成」を行う。

（2） 平成 31 年度以降の取組みについて

平成 31 年度以降は、体験への誘導を柱に、平行して認知度の向上、行動の喚起につながるよう、体験モデルコースの実施や動画の製作など、必要性に応じ、優先度を設け取り組んでいく。

（3） 今後のスケジュール

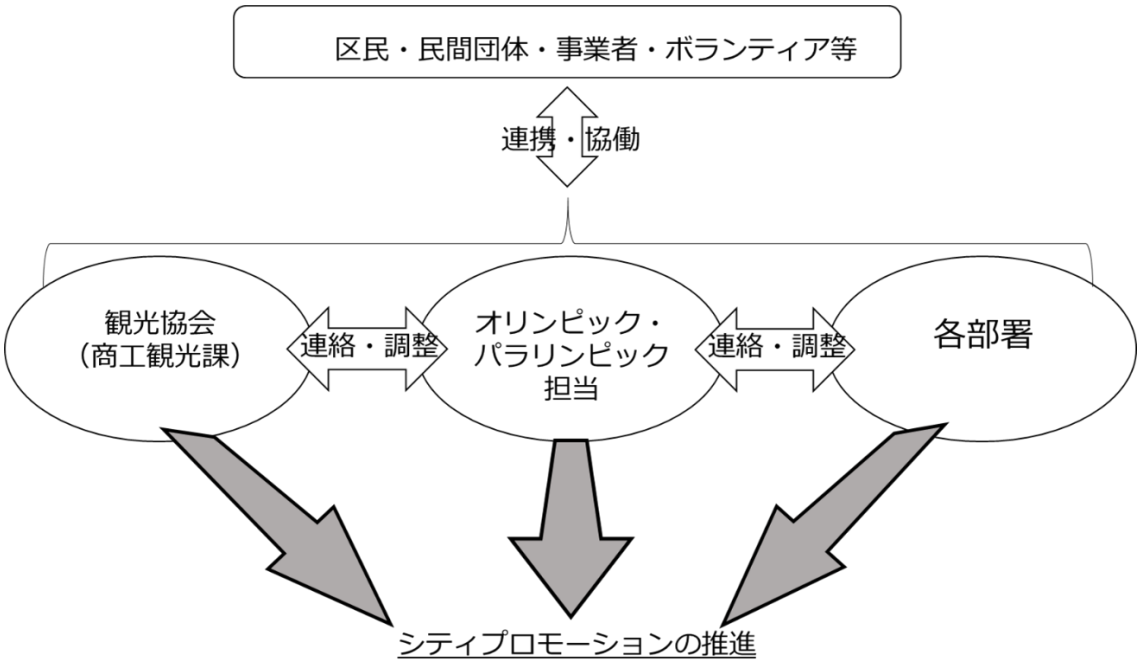


「GISによる情報発信」については、活用策の検討状況に応じて調整

（4） シティプロモーションの推進について

シティプロモーションの実施にあたっては、商工観光課、観光協会およびオリンピック・パラリンピック担当が連携し、より効率的かつ効果的な情報発信となるよう連携・調整を図っていく。

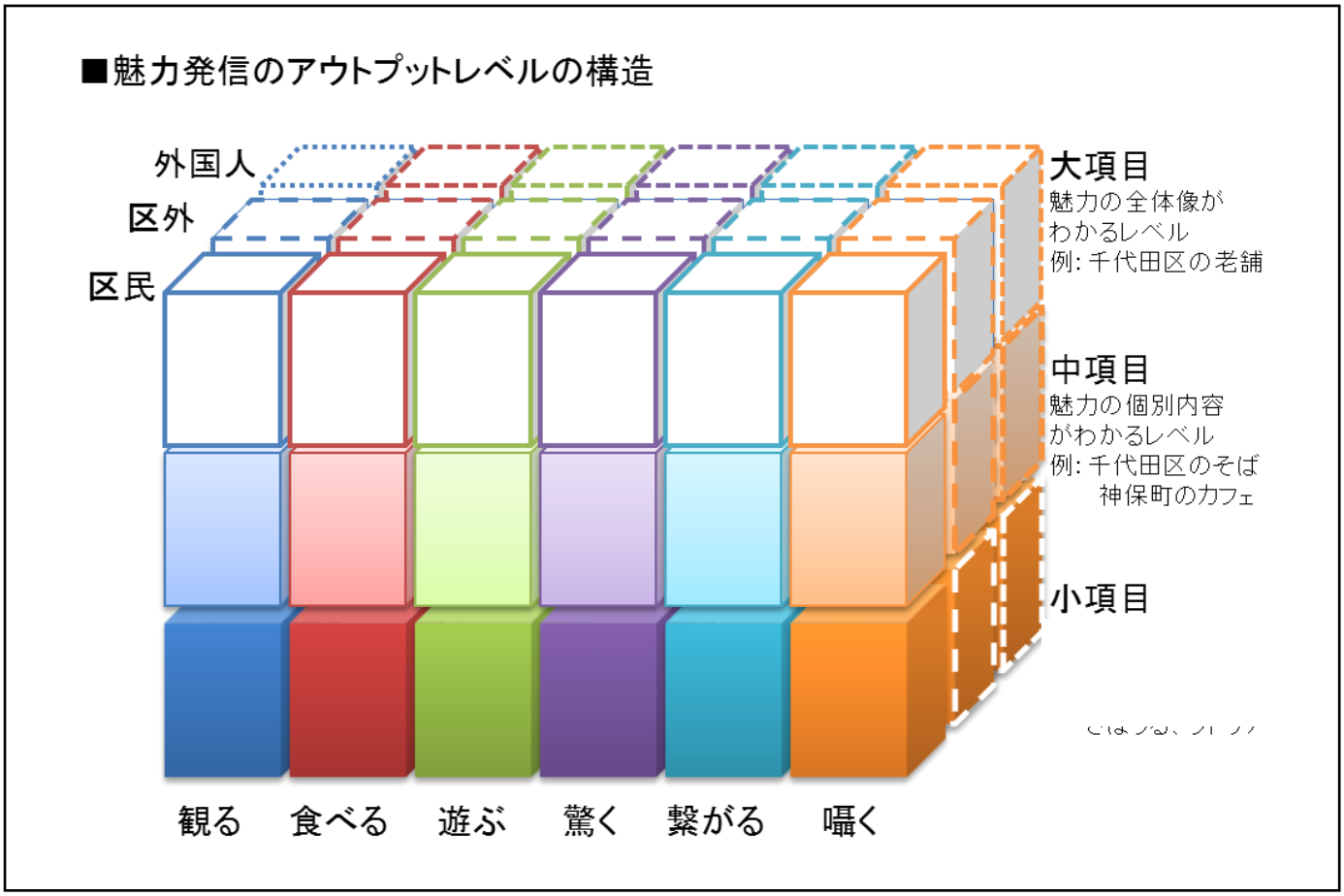
また、シティプロモーションを進めるには、行政のみならず民間やボランティア団体の力も活用し、連携・協働を行っていくことが不可欠である。



参　考

〔魅力の抽出〕

今後、区が発信していく対象者別の魅力について、参考までに下記に記載する。



①区民向け

	観る		食べる		遊ぶ	
大項目	建物	風景	新	旧	屋外	屋内
中項目	名所・旧跡・神社	半蔵門～日比谷公園～皇居エリア	神保町・丸の内オフィス街	神保町・丸の内・ホテル	皇居の濠（堀）	学ぶ・動く・参加・町会イベント
小項目	・町会の祭り・神輿 ・松本家住宅主屋	・北白川宮能久親王像銅像 ・北の丸公園 ・皇居 ・美術館が多い	・ワゴンランチ ・神保町のカレー店 ・神保町のカフェ	・神田の立ち飲みワインバー ・老舗飲食店 ・多くのホテル ・ラーメン ・丸の内の濠に面した宴会場 ・江戸時代から続く白酒	・ボート ・花見 ・区内サイクリング ・銀杏 ・公園	・ボルダリング ・神保町雑貨店巡り ・行幸マルシェ ・秋葉原のアイドル ・寄席 ・神田祭 ・盆踊り ・山王祭 ・劇場 ・アート展開催施設 ・多くのホテル ・銭湯

	驚く		繋がる		囁く
大項目	新	旧	祭事	イベント	風景
中項目	最新設備	歴史	神田祭・ 山王祭ほか	学園祭・スポーツ・ アートピクニック	建物・自然
小項目	・スパ・温泉	・古地図 ・江戸の頃からの歴史と文化を感じるまち ・日本水準原点 ・桜の開花基準の木	・参加できる祭 ・東京の中心で3つの盆踊り ・人との出会いが多いまち	・大学のカフェテリア	・公園 ・鉄道 ・緑・公園23区で一番多い ・山の手と下町が共存

②区外の日本人向け

	観る				
大項目	大江戸の魅力			観光	
中項目	江戸の風情と 歴史的建物	新旧の対比/手をかけている建物/ 最新のビルと歴史的建造物		現地ツアー	観るイベント
小項目	・地名などのたくさんの説明板・石碑・史跡 ・大名上屋敷 ・大奥の名残の石碑 ・桜田門外の変の場所 ・番町皿屋敷 ・運河の町 ・神社 ・橋 ・昭和看板建築 ・文化財	・JR高架線構造物のデザインディティール ・北の丸公園 ・旧市街 ・赤レンガアーチ ・淡路町の古い街並み ・旧万世橋駅 ・東京国立近代美術館工芸館 ・江戸城と皇居 ・皇居東御苑 ・一八通り、二七通り、五十通り ・国会議事堂	・「日本の近代建築20選」に選定されたビル ・文人・偉人ゆかりの場所 ・象徴的な国の機関 ・東郷記念公園 ・原首相暗殺現場 ・たくさんの銅像 ・三菱一号館前の庭 ・明治生命館 ・元文化学院の建物 ・靖国神社 ・和田倉噴水公園 ・老舗ホテル	・神田川・日本橋川クルーズ ・建築ツアー ・ちよくる(レンタサイクル) ・歴史的ツアー ・47都道府県の花 ・食べ歩きツアー ・水のある景色めぐり	・歴史・風情のある社寺・祭り ・町会夏まつり ・ライトアップイベント ・雪だるままつり ・秋まつり ・さくらまつり ・千鳥が淵の桜 ・真田濠の桜 ・桜見物コースの発掘

	食べる		遊ぶ		
大項目	地域ごとの特長発信		千代田区らしさ		
中項目	町会まとめて地域の店の紹介		地域の風情		ショッピング
小項目	・鰻の老舗 ・秋葉原の猫カフェ・メイドカフェ ・淡路町・須田町老舗街 ・古民家を利用したフレンチ・居酒屋 ・おでん缶詰自動販売機 ・丸の内のライブレストラン ・神田の居酒屋めぐり ・神田のそば ・麹町のスイーツ	・喫茶店文化 ・日比谷公園のオープンカフェ ・老舗洋菓子店のパウンドケーキ ・老舗飲食店 ・神保町のカフェ ・神保町のカレー店 ・須田町の老舗 ・大学のカフェテリア ・アニメの舞台となった老舗甘味処 ・ホテルブッフェ ・美味しい、イケてるレストラン	・ニコライ堂と周辺の学生街 ・秋葉原の雑多な文化 ・秋葉原の漫画・コミック ・多くのホテル ・神田神保町古書店街 ・神田祭 ・公園 ・皇居一周 ・皇居の緑 ・山王祭 ・水上コンサート「湊」 ・劇場 ・アート展開催施設	・日本武道館 ・緑が多い ・麹町屋敷街 ・官庁街 ・須田町の老舗街 ・教会と神社 ・東京駅(丸の内駅舎)	・旧東京中央郵便局舎(商業施設) ・大きなデパート ・旧万世橋駅(商業施設) ・丸の内仲通り ・秋葉原の電気製品・ゲームソフト

	驚く	繋がる	囁く
大項目	千代田区のトリビア	人づくり、絆づくり	暮らしやすい千代田区
中項目	ニュースがいっぱい	ALL世代ネットワーク	安全・安心・便利
小項目	・江戸の頃からの歴史と文化を感じるまち ・ビルの真ん中にある誰もいじれない墓地(平将門) ・大使就任の際の儀装馬車 ・47か所の稲荷 ・皇居に入る神輿(築土神社) ・大手町の温泉 ・坂の歴史 ・町名の歴史 ・見附	・11の大学 ・ウェルカムな気質 ・参加できる祭り	・どこを掘っても江戸時代の遺物が出る土地 ・医療機関が多い ・交通の便がいい ・新幹線がある

③区外の外国人向け

	観る				
大項目	驚きの日本らしさ	まちなみ			
中項目	美術館・博物館	日本人の日常	公園	濠(堀)	外国人ゆかりの碑
小項目	・アート展開催施設 ・三の丸尚蔵館 ・文人街 ・出光美術館と所蔵美術品	・劇場(国立劇場等) ・神社 ・大手町の通勤シーン ・神田の路地 ・淡路町の古い街並 ・国会議事堂	・皇居外苑、日比谷公園	・神田川・日本橋川クルーズ	

	観る			
大項目	皇居	ショッピング		
中項目	皇居の木々・花々などの自然	秋葉原電気街	神田小川町のスポーツ店街	お茶の水楽器店街
小項目	・47都道府県の花 ・千鳥ヶ淵の桜 ・桜の名所 ・紅葉(黄葉)の名所 ・梅の名所 ・銀杏	・秋葉原のネオン ・電子部品の店		

	食べる			
大項目	飲み屋街・食べ物街			
中項目	神田の居酒屋	様々 食べられる	老舗料理店	B級グルメ
小項目	・神田の居酒屋めぐり ・神田の立ち飲みワインバー	・古民家を利用したフレンチ・居酒屋 ・江戸文化のお店 ・秋葉原の猫カフェ ・世界の料理 ・お好み焼屋 ・天ぷら屋 ・とんかつ屋 ・おでん屋	・淡路町・須田町の老舗 ・本当の〝そばのまち〟 ・鰻の老舗 ・神田のそば ・老舗飲食店	・おでん缶詰自動販売機 ・揚げまんじゅう ・カレー屋さん巡り

	遊ぶ				
大項目	体験				
中項目	日本に触れる	歩く	皇居マラソン	舟	撮影スポット
小項目	・秋葉原の雑多な文化 ・料理体験 ・神田祭 ・山王祭	・パワースポット ・お座敷体験 ・裏路地 ・江戸城城郭 ・街道 ・神保町で浮世絵探し ・商店街を歩く	・ウォーク&ラン ・パレスサイクリング	・神田川・日本橋川クルーズ ・川でクルーズ	・丸の内仲通り ・コンサート会場

	遊ぶ		驚く	繋がる	囁く
大項目	文化		ニッポンの真ん中	ちよだ人	まず、千代田へ
中項目	神田の出版文化	ポップカルチャー	生活	人柄	安心・便利
小項目		・アキバのメイドカフェ	・47か所の稲荷 ・大手町の温泉 ・大使就任の際の儀装馬車 ・ビルの真ん中にある誰もいじれない墓地 ・神輿渡御	・ウェルカムな気質 ・参加できる祭り	・安全 ・綺麗 ・交通の便がいい ・新幹線がある ・治安がいい ・地下鉄が充実